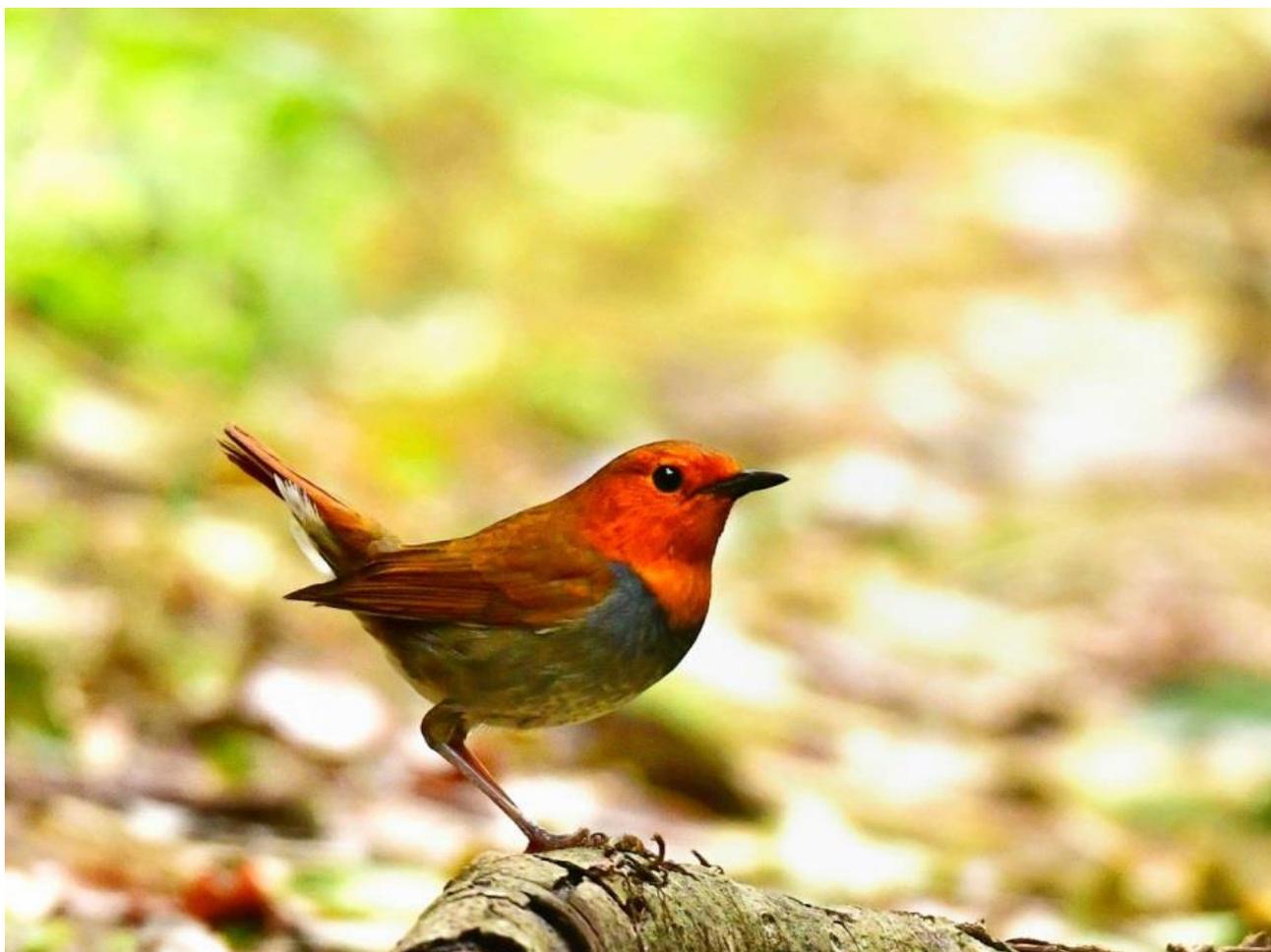




# 野鳥さが

発行者：宮原明幸 編集者：馬場順一 イラスト：中村さやか

日本野鳥の会佐賀県支部



「ヒンカラカラ・・・」得意のポーズ コマドリ君 (鳥栖市朝日凸/撮影：徳淵 義実さん)

## 野鳥さが229号 主な内容

- 役員会報告-----2ページ
- ドローンによる除草剤散布中止署名活動について-----3ページ
- 有明海の満潮時刻-----3ページ
- 県鳥「カササギ」(天然記念物)にまつわる話 -----5ページ
- 皆さんからのおたより-----6ページ
- 皆さんからの野鳥&生きもの情報 -----8ページ
- 近隣地区の観察会情報-----10ページ
- 観察会会場までの案内-----11ページ
- 観察会などのお知らせ(2020年7月~9月)-----12ページ



## 役員会報告

(事務局: 島田洋)

【日 時】2020年5月17日 & 6月7日

【出席者】5/17: 9名 6/7: 12名

【主な話し合い項目】 (既に終了した案件については割愛したものがああります)

### (1) 2020年度支部総会及び観察会開催について

- ① 今回の支部総会は、コロナウイルス感染予防のため、多人数集合の総会は中止とした。議案書の送付を行い、質問・意見をメール・FAXなどで受け付けた。
- ② 観察会は感染症拡大防止のために6月いっぱいはいは自粛した。7月から再開する。

### (2) 佐賀空港へのオスプレイ配備について

- ① 佐賀空港に自衛隊のオスプレイが配備される予定となっている。
- ② 支部会員からオスプレイ配備に反対してはという意見があった。佐賀県支部ではラムサール条約登録域の上空飛行は控えるよう要請している。
- ③ 最近の国際情勢は非常に厳しいものがある。様々な意見が交わされた。

### (3) ドローンによる除草剤散布について

- ① 佐賀県林業課は山林の下草刈りの効率化としてドローンによる除草剤散布を考えている。
- ② 日本野鳥の会佐賀県支部も除草剤散布には反対であり、「署名活動」を行っている。
- ③ 署活動名の件で林業試験場から「話し合いたい」との要望があった。5/19に林業試験場に出向いて話し合いを行った。(支部3名、佐賀野鳥の会1名)
- ④ 現場の林業者は除草剤散布には反対である。
- ⑤ 他の自然保護団体とも連携して反対活動を継続する。

**※3ページに署名のお願い、4ページに署名簿を掲載しています。**

### (4) コアジサシ営巣地について

- ① サントリー世界愛鳥基金より佐賀県支部へ助成金があり、営巣地造成に役立てたい。
- ② 10月に完成予定の東よか干潟拠点施設周辺に造成する予定。
- ③ コアジサシあるいはシロチドリなどが営巣してくれるのを期待する。

### (5) 風力発電について

伊万里国見岳の風力発電建設計画はいったん中止となった。しかし、佐世保市鹿町町・佐々町の山塊に風力発電所を建設する計画がある。  
これに反対する声があり、佐賀県支部にも協力依頼があった。

### (6) その他、今後の観察会等について協議した。



## 「ドローンによる山林への除草剤散布を中止し、自然環境の保全を求める」署名の件

会員の皆様、除草剤散布反対の署名活動へのご協力有り難うございます。  
7月10日現在、1612筆が私の手元に届いています。

役員会報告に有ります通り、5月19日に林業試験場と協議を致しました。  
結論を申しますと、「今年は山への除草剤散布は見送るが来年以降に実験の結果に問題が無ければ、実施も有る」と言うことです。

最初に、ドローンによる除草剤散布の必要性・安全への配慮等の話しがダラダラと有り、『下の田畑では既に農薬を使っているから』と散布を正当化されました。  
この程度の認識で、山で除草剤散布が実施され環境破壊が起きた後では手遅れです！  
8月には署名を持って、県知事に反対の申し入れに行きます。

未だ、お手元のお持ちの署名が有りましたら早急にお送りください。

1筆でも、構いません。 宜しく、お願い致します。

支部長 宮原明幸



### 有明海の満潮時刻 (六角川観測塔)



※潮高5m以上、午前7時頃から10時に満潮を迎える日時を掲載しています。

	時刻	潮高 (m)		時刻	潮高 (m)
8月2日	7:54	5.1	9月1日	8:32	5.3
8月3日	8:42	5.3	9月2日	9:10	5.5
8月4日	9:25	5.4	9月3日	9:44	5.6
8月5日	10:03	5.4	9月4日	10:15	5.6
8月6日	10:36	5.4	9月5日	10:44	5.5
8月17日	7:32	5.0	9月15日	7:18	5.0
8月18日	8:23	5.3	9月16日	8:09	5.5
8月19日	9:11	5.6	9月17日	8:58	5.8
8月20日	9:57	5.8	9月18日	9:44	6.0
8月21日	10:41	5.9	9月19日	10:27	6.1
8月31日	7:49	5.1	9月29日	7:35	5.0
			9月30日	8:13	5.3

※熱中症に気を付けて！！

#### 満潮時刻と潮高をたしかめてから行こう！

■ 東よか海岸

潮高 5.0m 満潮の2時間前くらいがベスト！

■ 鹿島新籠海岸他

潮高 4.0m 満潮の1時間前後がベスト！

満潮時には、残された干潟に鳥が集まり、近くで見やすい状態になります。ただし、小潮だと遠すぎるし、大潮になると干潟が水没してしまって、鳥が移動してしまいます。)



佐賀県知事 山口祥義 様

「ドローンによる山林への除草剤散布を中止し、自然環境の保全を求める」署名簿  
請願趣旨及び理由

佐賀県は山林の下草刈りによる労働の軽減を目的として、ドローンを使った除草剤散布の実証実験を現在実施しています。

大量の除草剤が空中より散布されれば、自然環境へ多くの被害（除草剤の安全性と信頼性が確立していないため）をもたらすものと予測されます。

除草剤散布が続けられれば、下記のような影響が想定出来ます。

- 一. 雑草一括りに含まれる、希少植物（絶滅危惧種）の保全がなされず、植生の多様性も失われる。
- 二. 薬剤による地中生態系が破壊、及び土壌の汚染。
- 三. 薬剤の川への流れ出しによる水の汚染、さらに危惧される地下水の汚染。
- 四. 水系汚染による、藻類・水生植物・水生昆虫・魚類・小動物・鳥類等の生態系への直接・間接の影響。
- 五. 人への健康被害。

請願事項

上記のような悪影響が想定できる本件を看過することはできません。

実証実験と本件実施の中止を要請します。

山・里・川・海は繋がっています。被害が出てからでは取り返しはつきません。

賢明な判断をお願いします。

実施団体

日本野鳥の会佐賀県支部	支部長	宮原明幸
佐賀野鳥の会	会長	角 紀男

氏 名	住 所	印

※ 記入されました署名用紙は、下記住所へお送りください。

〒840-0008 佐賀県佐賀市巨勢町牛島 298-18 日本野鳥の会佐賀県支部



## 県鳥「カササギ」(天然記念物)にまつわる話

—日本野鳥の会佐賀県支部の動き—

副支部長：青柳 良子

2013年(平成25年)9月 「カササギの生態を知ろう」というテーマで  
久保浩洋氏・佛坂安恵氏を講師に学習会を開催。

2014年 支部発足20周年を翌2015年に迎えるにあたり「カササギバッジ」を作製  
し、支部会員には無料配布、会員外の方には1個500円で販売。

15年にかけて

- ① 支部会員による生息数調査を実施したが回収率が低く実態把握を充分には  
できなかった。
- ② 「環境フェスティバル」や「バルーンフェスティバル」に出展し、カササギ  
保護への広報活動の一環としてカササギの巣の展示や写真展の実施、カササ  
ギバッジの販売。

2016年 電柱にかけたカササギの巣が巣作りの途中で撤去されるのを見かね、九州電力  
(以下九電)へ「巣の保全」を申し入れる。

九電から「営巣傾向のある電柱を調べて欲しい・・・」という話があったので  
佐賀市内7か所、小城市内6か所の電柱(電柱番号)を報告。

2017年7月 九電から「佐賀市内3か所、小城市内3か所に巣台を設置した」との  
報告を受けた。(その中の1つが私の家の近くだったので気を付けて観察した。)

2019年 カササギが巣材(小枝)をいくつか運んできたが途中で放棄。営巣には至らな  
かった。

2020年1月 設置された巣台に小枝を運び込む様子が見られるようになった。

6月 子育てが確認された。(巣の下には小枝の散乱もなかった)

九電が設置した巣台での営巣成功例を佐賀新聞にて紹介してもらうため  
取材を依頼した。(6月22日に紙面に掲載された)

6月20日~22日にかけて小城市内3か所・佐賀市内3か所の巣台を確認  
しに行ってみた。

小城市内の巣台の一つは繁殖に成功したが、あとの二つには巣作りの形跡  
はなかった。また成功した巣台は底面が網目状だったのに後の2台は  
縦横2本ずつの太めの針金のみだった。

佐賀市内のも網目状になっているものはなかった。

以上の経過から九電にも協力していただいたことへの感謝の気持ちを伝えようという  
ことで6月26日に支部長の宮原氏と調査した青柳隆・良子の3人で九電を訪問した。  
九電送配電(株)の配電部の方と設備保全の方が対応してくれた。

「取り付けていただいた巣台で繁殖に成功したので感謝している。今後とも営巣対策  
にご協力を。巣台は網目状の底面にした方が落下する巣材も防げるのではないか・・・」



などお礼とお願いをした。

佐賀の多くの人たちが「カチガラス」と言い、身近な鳥として認識していながら県鳥であることや、天然記念物であることを案外知らないでいることが、保護活動を停滞させる要因になっていると思われる。そのため私たち野鳥の会は、県民の意識変化を促す働きかけが必要ではないかと考える。



(写真提供：青柳隆さん)



## 皆さんからのおたより



### ●橋間 みち子さん（小城市芦刈町）からのお手紙

日本野鳥の会 佐賀支部の皆さん<sup>県</sup>①  
お元気ですか？

新型コロナウイルス騒動の中  
皆さんが見てる景色はどのように見えて  
いますか？

私は新学期<sup>県</sup>にたつて孫を小学校まで  
歩いて週間迷いました。

下ばかり見ながら歩く孫に「ほら<sup>みち</sup> 漆君  
カチガラスが電柱に巣を作ってるよ  
と教えました。

「あ!! ほんとうだ」と言っながら  
「巣を作る時に落したんだね」

と下に落ちてる木の枝を見て孫  
は言います。

帰りは一人で田んぼ道を歩きます。

ひばりが道路の上で鳴いていて  
少し歩くと麦畑の上空で鳴いて  
いたり。

フリークの岸の雑草は除草剤をかけられ②  
黄色く枯れています。

人類は新型コロナウイルスを怖がり  
世の中真黒に見えます。が人類は雑草に  
除草剤をかけ平気です。

フリークには白いレジ袋が浮かんでいます。  
そのレジ袋の近くでカメが甲羅干し  
をしています。レンコン田には鳥よけの  
黒いプロン旗がちぎれて何本も風に  
はためいています。そして、そのむこうの国道  
444号線には音もよくトラックが走って  
います。新型コロナウイルスのせいで私の  
目には身のおれの景色が死の世界のよう  
に見えます。ひばりの鳴き声が聞えな  
かったら。

野鳥たちはいつものように生きるのに  
一生懸命です。

(5/12 封書にて受け取り)



●「まさかの“コマドリ”と地元での出逢い」・・・徳淵 義実さん（鳥栖市）

昨年4月、私としては奇跡が起こった。まず、会報の編集制作を担当してくれているBさんが鳥栖市の朝日山で「コマドリ」の声に気が付き、鳥に詳しいNご夫妻が確認致しました。その後4月13日、私も3時間ほど粘ってやっとコマドリの姿を写す事ができました。登山愛好家の話によると、「険しい高山のブッシュの中などで鳴き声は聞く事はあるけど姿は見れない」と言っていました。

その珍鳥コマドリを「次の春は地元でバッチリ写して会報に載せたい！」を目標の一つとしてこの春を待ちました。

4月15日に2回目の下見へ行ってみると複数のコマドリが鳴き合っていました。息を潜めて数時間待つ中で、コマドリは数回姿を見せてくれ、クロツグミ♂、クロツグミ♀、アカハラ、シロハラ、ヒヨドリ、ソウシチョウ、メジロ、シジュウカラ、コゲラ、キジバトも見られました。またヤマガラやセンダイムシクイ、ウグイスなどの声も聞けました。地元でコマドリに逢えるのは渡りの途中で羽を休めるほん数日とは思いますが、未永くコマドリが立ち寄れる環境を維持する努力をして行きたいと思います。

(4/23 メールにて受け取り)



コマドリ



クロツグミ♂



クロツグミ♀



アカハラ



シロハラ



キジバト



ソウシチョウ





## 皆さんからの野鳥&生きもの情報



### ■八木 ひとみさん (佐賀市)

《自粛で、近所での鳥見をしました。新しい発見や嬉しいことがありました。》

4月19日～5月9日 【佐賀市林業試験場】クロツグミ 美しい囀りを聴きました。

4月19日～5月4日 【佐賀市林業試験場】アカハラ かくれんぼ上手でした。

5月7日 【東よか干潟】ヘラシギ ビジターセンター建設地西の空き地、トウネン  
の中で見つけました



←クロツグミ ↑アカハラ

ヘラシギ

《白石町福富のハス田に何度も通いました》

4月27日 今年はセイタカシギの数がとても多かったです。30羽以上でした。  
ツルシギ、クサシギ

4月29日 サルハマシギ、ウズラシギ

5月4日 かわいいオジロトウネンをじっくり見れました。

5月8日 タカブシギ 5月23日 オグロシギ団体



セイタカシギの群れ



ツルシギ



クサシギ



サルハマシギとウズラシギ



オジロトウネン



タカブシギ

■秀島 泉さん (多久市)

5月21日 【唐津市】リュウキュウサンショウクイ

5月23日 【唐津市】ヤイロチョウ

林道のウォーキングの途中で出会いました。最初声が聞こえてきたのでもしかしてと待つこと40分ぐらい。目の前10メートルぐらいの木の枝に止まりました。心臓バクバク、手がふるふるでした。あいにく簡易のカメラしかなかったのが悔やまれます。

5月27日 【佐賀市金立公園】カワセミ



ヤイロチョウ



サンショウクイ



睡蓮とカワセミ

■水田 稔さん (神崎市)

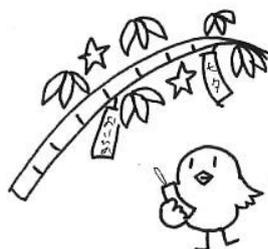
6月5日 【神崎市】岩ツバメの巣を利用したスズメの子育て

6月28日 【神崎市】キジのつがい



■馬場 順一さん (鳥栖市)

7月8日 【鳥栖市】クマゼミ初鳴き 自宅アパート横の植木。かなり早いのでは。





## 近隣地区の観察会情報

日本野鳥の会本部HPにも最新の探鳥会情報  
がありますよ！ → <http://www.wbsj.org/>

### ■日本野鳥の会 福岡支部 (参加費：会員 100 円 一般 300 円 中学生以下無料)

日時：8月2日(日)、9月6日(日) 9:00～12:00 (定例探鳥会)

場所：福岡市・今津、雨天中止 / 集合：9:00 玄洋高校北西の端道路

日時：8月4日(火)、9月1日(火) 10:00～12:00 (定例探鳥会) **集合時間にご注意を！**

場所：春日市・春日公園、雨天中止 / 集合：10:00 第5駐車場近くの音楽堂ステージ側

日時：9月12日(土) 9:00～12:00 (定例探鳥会)

場所：福岡市・大濠公園、雨天中止 / 集合：9:00 公園ボート乗り場前

日時：7月26日(日)、8月23日(日) 8:00～11:00 (定例探鳥会) **集合時間にご注意を！**

場所：福津市・久末ダム、雨天中止 / 集合：久末ダムの多目的広場横の駐車場

※大濠公園(7、8月)、天拝山(7、8、9月)、和白海岸(7、8、9月)は休止。

### ■日本野鳥の会 筑後支部 (参加費：会員&高校生 100 円 一般 200 円 中学生以下無料)

※7、8月の観察会はお休みします。9月からの観察会にご期待を！

※お問い合わせは各支部のHPへ 福岡支部 <http://hachikuma3.blog.fc2.com/>  
筑後支部 <http://grosbeak.blog.fc2.com/>

## ハズ田の鳥たち

(白石町福富 / 撮影：八木ひとみさん)



セイタカシギ



オジロトウネン



オグロシギ団体さん



### ～野鳥さが原稿募集中～

①詩歌・句・イラスト募集！ 皆様の作品をお待ちしています。気軽にご参加ください。

②投稿・ご意見などをお寄せください。(編集部：馬場順一)

〒841-0053 鳥栖市布津原町 61 A12-11 携帯：090-5084-2649

(Eメール) [f\\_baba841@ybb.ne.jp](mailto:f_baba841@ybb.ne.jp)





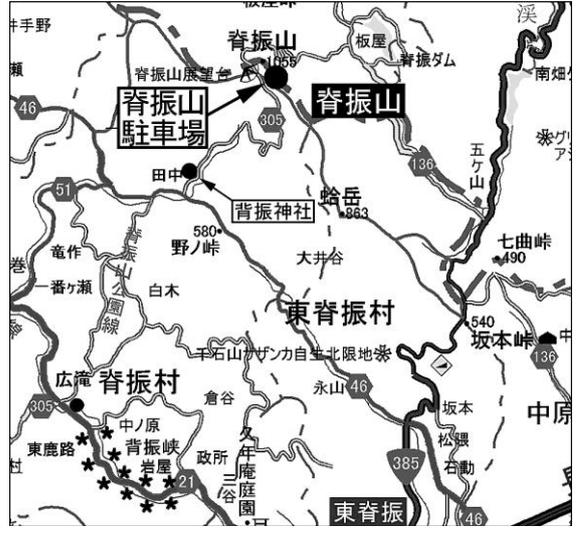
# 観察会会場までの案内

交通手段が無い場合は、担当者までご連絡を！

①7月19日 雲仙・あざみ谷(長崎県雲仙市)



②7月26日 神崎市・脊振山



③8月2日 鳥栖市・御手洗の滝



④8月30日⑥9月13日 佐賀市・ツバメのねぐら



⑤9月6日 佐賀市・東よか干潟



⑦9月23日 鏡山(唐津市)





## 探鳥会などのご案内 (2020年7月～9月)

### ①7月19日(日)

#### 雲仙・あざみ谷探鳥会(長崎県雲仙市)

[集合] 08:30 長崎県雲仙市小浜町の  
雲仙ロープウェイ 駐車場  
[担当] 橋本 泰博さん(みやき町) 090-8833-6130  
[見どころ] 「雲仙あざみ谷」の水場に来る野鳥を観察します。なかなか見ることが出来ない「ヤブサメ」「クロツグミ」「キビタキ」が間近に来ます。  
※飲み水、弁当、折りたたみ椅子、山歩きができる服装・靴、熱中症対策が必要です

### ③8月2日(日)

#### 御手洗の滝 探鳥会(鳥栖市)

[集合] 8:00 鳥栖市立石町の  
御手洗の滝キャンプ場 駐車場  
[担当] 水田 稔さん(神崎市) 080-1705-4029  
宮原 明幸さん(佐賀市) 090-2507-7085  
[見どころ] 溪流沿いに歩き「オオルリ」「キセキレイ」「ミソサザイ」等の鳥や「カジカガエル」を観察します。

### ⑥9月6日(日)

#### 東よか干潟 探鳥会(佐賀市)

[集合] 9:00 佐賀市東与賀町の  
東よか干潟 展望台駐車場  
[担当] 田中丸 雅雄さん(佐賀市)080-1707-9225  
加藤 芳隆さん(上峰町) 090-4510-1560  
[見どころ] 「秋の渡り」の真っ最中! 繁殖を終え、南の越冬地へ渡って行くために立ち寄った「シギ・チドリ」たちを観察します。熱中症対策が必要。

### ②7月26日(日)

#### 脊振山 探鳥会(神崎市)

[集合] 8:00 脊振山 駐車場(自衛隊横)  
[担当] 橋本 泰博さん(みやき町) 090-8833-6130  
[見どころ] 「セグロカッコウ」「ホトトギス」「オオルリ」の歌声を楽しみます。

### ④8月30日(日) ⑥9月13日(日)

#### ツバメのねぐら 観察会(佐賀市)

[集合] (8/30)18:00 (9/13)17:30  
佐賀市川副町の大詫間公民館 駐車場  
[担当] 永島 博さん(佐賀市) 090-1360-8940  
[見どころ] 繁殖が終わり、河口の葦原で集団塒(ねぐら)をとるツバメを観察します。

### ⑦9月23日(祝)

#### 鏡山・ハチクマの渡り 観察会(唐津市)

[集合] 09:00 唐津市鏡の鏡山 駐車場  
[担当] 宮原 明幸さん(佐賀市) 090-2507-7085  
[見どころ] 越冬地の東南アジアへ向けて通過して行く「ハチクマ」を観察します。



観察会のお問い合わせは、佐賀県支部 web サイト(ホームページ)の「お問い合わせ」よりメール、又は佐賀県支部携帯電話(080-1786-8452)へ連絡をして下さい。

### 共通事項

- ① 参加費(資料代、保険代) 佐賀県支部会員 100円 非会員は 300円
- ② 雨天中止。(前夜 18:55 のNHK 天気予報で降水確率 50%以上の場合、原則として中止)
- ③ 集合に遅れる時は早めに担当者に連絡し、会場に不慣れな場合は、必要な指示を受けて下さい。
- ④ 帽子、雨具、水筒などは適宜ご持参ください。
- ⑤ 場所や交通手段、便乗の可否などのお問合せは各担当か事務局まで。

「野鳥さが」 ～日本野鳥の会佐賀県支部 会報～  
公益財団法人 日本野鳥の会 〒141-0031 東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル  
電話 03-5436-2620(代) FAX 03-5436-2636

日本野鳥の会佐賀県支部 支部長：宮原明幸 (☎ 090-2507-7085)  
事務局：島田 洋 (☎ 090-2393-1286)  
支部 web サイト <https://www.yacho-saga.org/>